

平成 29 年 1 月 23 日
商 工 中 金

「地域連携支援貸付制度」静岡県第 1 号案件 産学・農商工連携により静岡産のバラを活用したウェットシートを 商品化する株式会社コーヨー化成を金融面からサポート！

商工中金は、平成 28 年 4 月に「地域連携支援貸付制度」を創設し、幅広い事業者が連携し、農林水産物や観光資源等の地域資源を活用して成長を目指す取り組みをサポートしています。商工中金が期間 10 年一括償還・成功利払いの長期資金を供給することで融資先の事業リスクを軽減しつつ、民間金融機関と協調して融資に取り組み、地域経済の活性化を図るものです。

商工中金（静岡支店）は、同制度を活用し、株式会社コーヨー化成（本社：静岡県静岡市、代表者：藤井 好己氏）に対し、清水銀行と協調して、静岡県の地域資源であるバラと紙を活用したウェットシートの開発・販売等に必要な資金 1 億 5 千万円（商工中金 1 億円、清水銀行 5 千万円）を融資しました。本件は同制度の静岡県第 1 号案件です。

株式会社コーヨー化成は、自動車向けプラスチック製品製造を目的に設立され、その後ウェットシート製造事業に進出しました。ウェットシート事業において、同社は、眠気覚まし効果のある商品やお茶（カテキン）を活用した商品開発に取り組むなど高い開発力・技術力を有しています。

今回、同社は、「静岡のバラ」の地域ブランド化促進のため、一般社団法人静岡バラ振興会、静岡大学、県工業技術研究所及び地元農家等と連携して、B 級品等のバラ花卉を活用し、芳香性に優れた「静岡のバラ」の抽出エキスを用いて、ウェットシート開発・販売等に取り組む事業計画を策定しました。

商工中金は、本事業が、これまで利用価値が低かった B 級品のバラ花卉の活用を通じて生産者の経営基盤安定化や、産学・農商工連携による地域ブランド化促進により地域内の商取引創出に繋がる等、地域経済の活性化に資するものとして、清水銀行と協調して必要資金を融資しました。

商工中金は、今後も全国各地の地域資源を活用する事業に本制度を活用しながら、地域経済の活性化に貢献してまいります。

【株式会社コーヨー化成の概要】

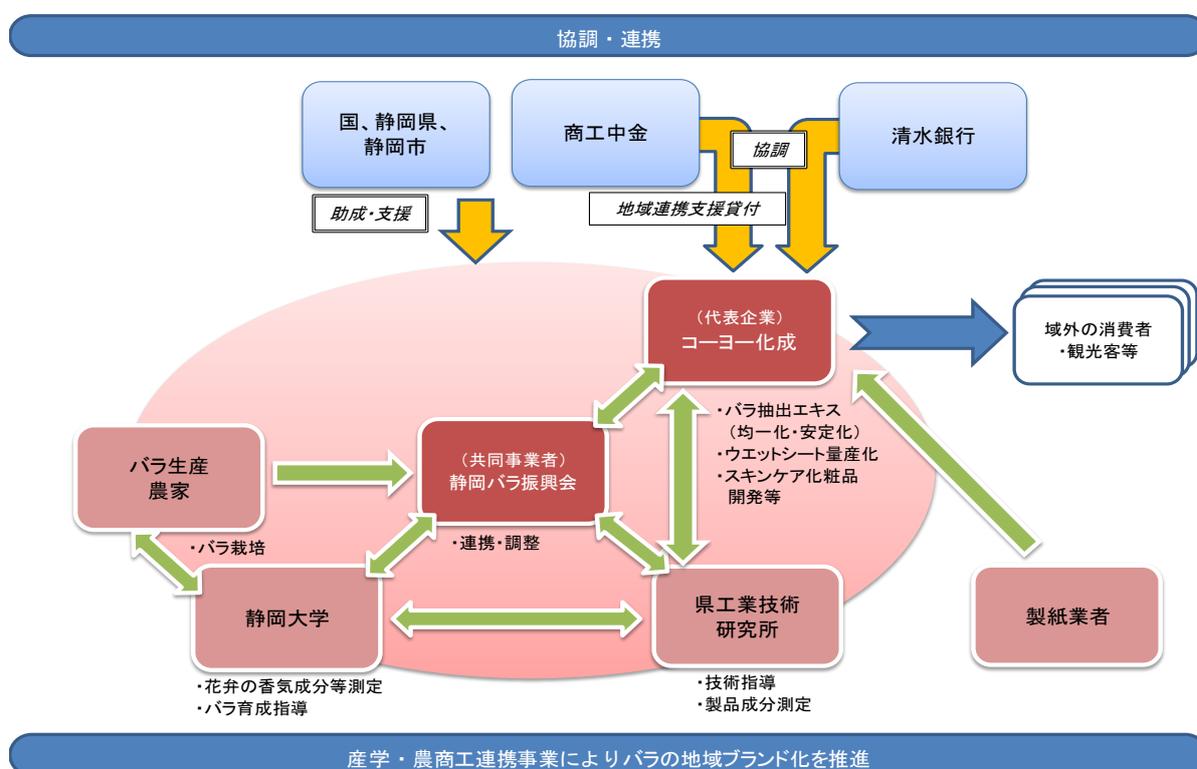
所在地	静岡県静岡市清水区蒲原神沢 387	資本金	1千万円
代表者	藤井 好己	従業員数	105名(平成28年12月現在)
業種	プラスチック製品製造・ウェットシート製造販売	設立	昭和48年4月

○共同事業者の概要

【一般社団法人静岡バラ振興会の概要】

所在地	静岡県静岡市清水区蒲原神沢 393-9	代表者	高田 勝己
業務内容	静岡産バラ抽出エキス使用商品の開発・告知	設立	平成28年3月

○本スキームの概要



○地域連携支援貸付制度の概要

【貸付対象者】

- ・ 地域資源の活用に取り組む①企業連携体②組合が事業計画の遂行に必要とする資金需要に対応

【貸付条件】

貸出形式	証書貸付
限度額	5億円
償還方法	期限一時返済
利率	成功の場合は当金庫所定の利率、不成功の場合0.6%
貸付期間	原則10年

【利率（成功判定）】

- ・ 利率は、事業の成否に応じた変動金利とする。
- ・ 債務者の直近決算の経常損益が赤字の場合は0.6%、黒字の場合は当金庫所定の利率とする。
- ・ なお、黒字の場合であっても、地域資源活用計画期間中は、地域資源指標の達成率が80%未満の場合は0.6%とする。